

駅へのアプローチ手段と範囲を推計する 簡易的方法の提案



根本研究室14期生
A8P21091 佐藤 勇輝

駅へのアプローチ手段と範囲



何mまで？

発表の流れ

- ◆ 研究目的
- ◆ モデルの作成
 - ◇ 2つの推計方法
 - ◇ 簡易的方法の提案
 - ◇ 実際の駅を使った例
- ◆ アプローチ手段と範囲モデルの提案
 - ◇ 提案
 - ◇ 応用と検証
- ◆ 今後の課題

研究目的



JR相模線 寒川駅



JR相模線 香川駅



問題を解決するには？



駅へのアプローチ手段と範囲を推計



モデル化

- ・駐輪場の設備
- ・駐車場の設備
- など



需要の推測が可能

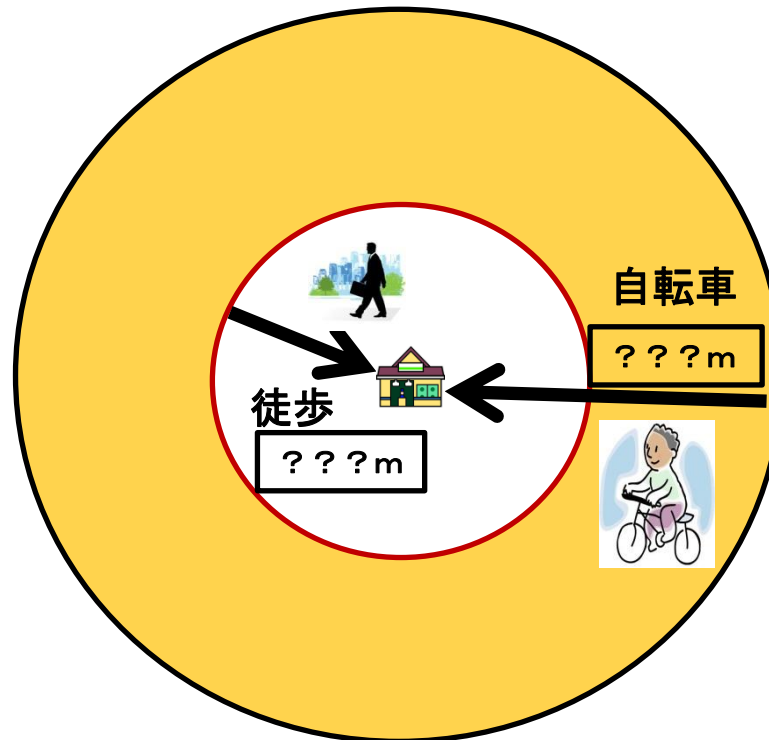
アプローチ手段と範囲を推計する方法

A案：実地調査(アンケート)

└─→ コストが高い

B案：範囲のモデル化

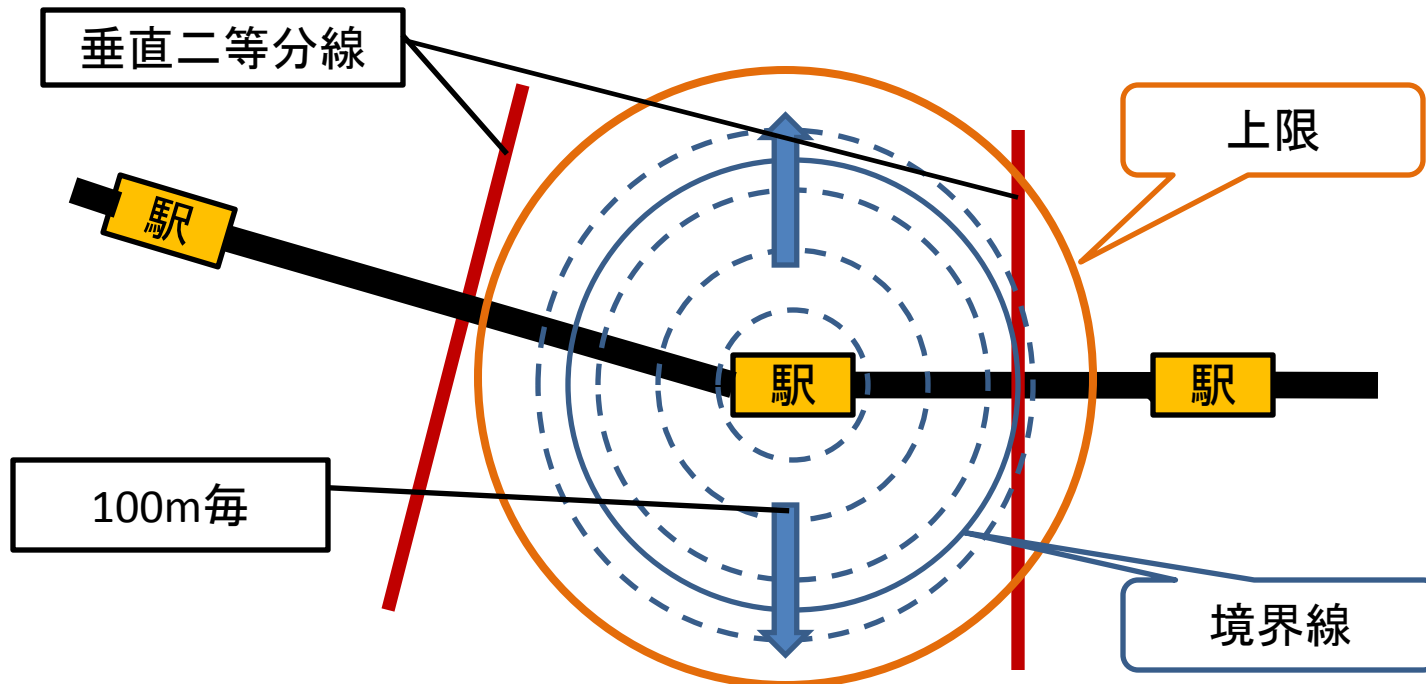
└─→ コストが低い



調査のいらない簡易的な方法

必要なデータ

- ・駅の乗車人数(1日)
- ・駐輪場の利用台数
- ・駅周辺地区の人口と世帯数(平均世帯人数)
- ・地図データ・・・プロアトラスSV5(電子地図ソフト)を使用



実際の駅を利用 (JR相模線 寒川駅)

乗車人数 : 6,744人
 利用台数 : 1,584台
 → 徒歩 : 5,160人

平均世帯人数 : 2.7人

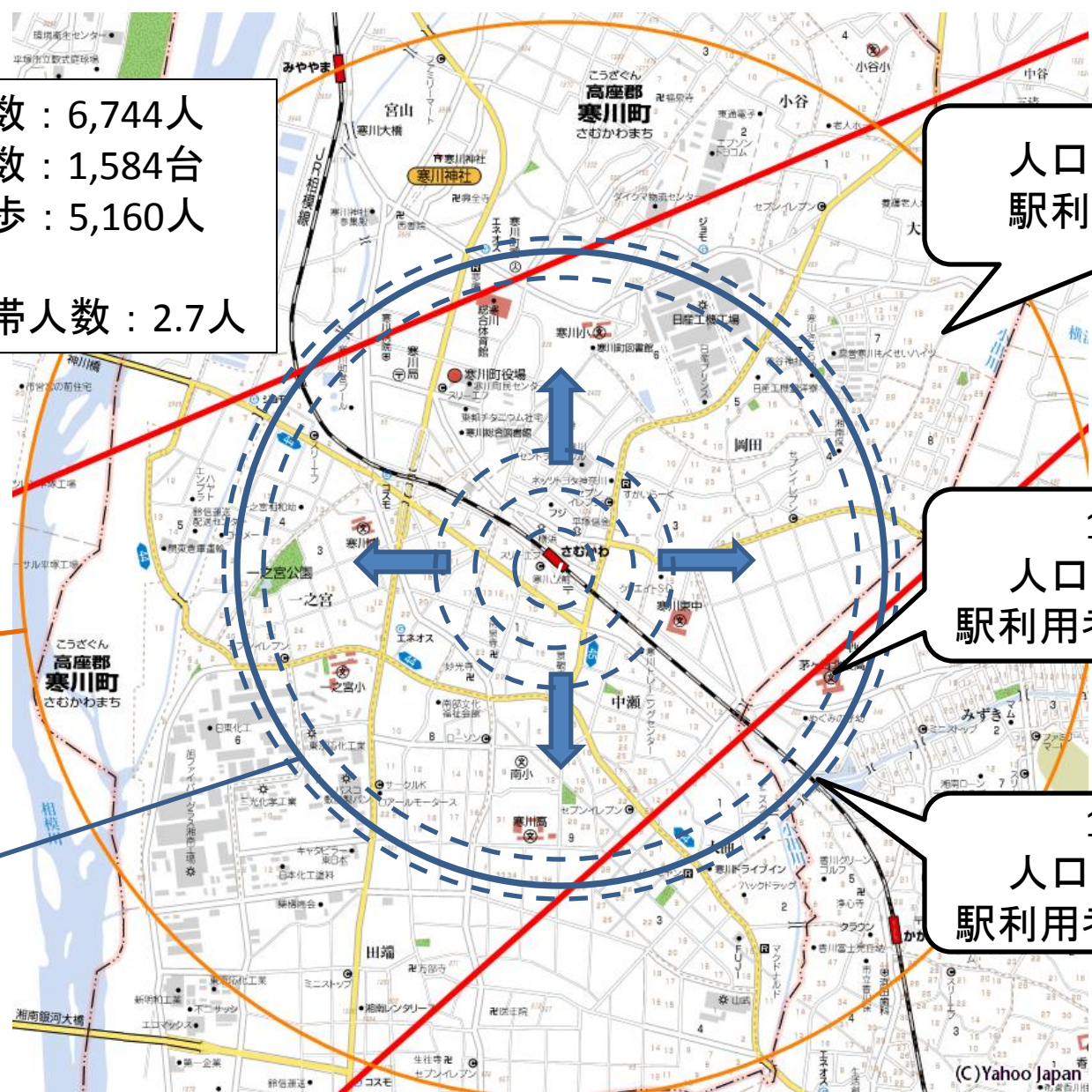
人口 : 20,029人
 駅利用率 : 0.34

1,000m
 人口 : 13,856人
 駅利用者数 : 4,711人

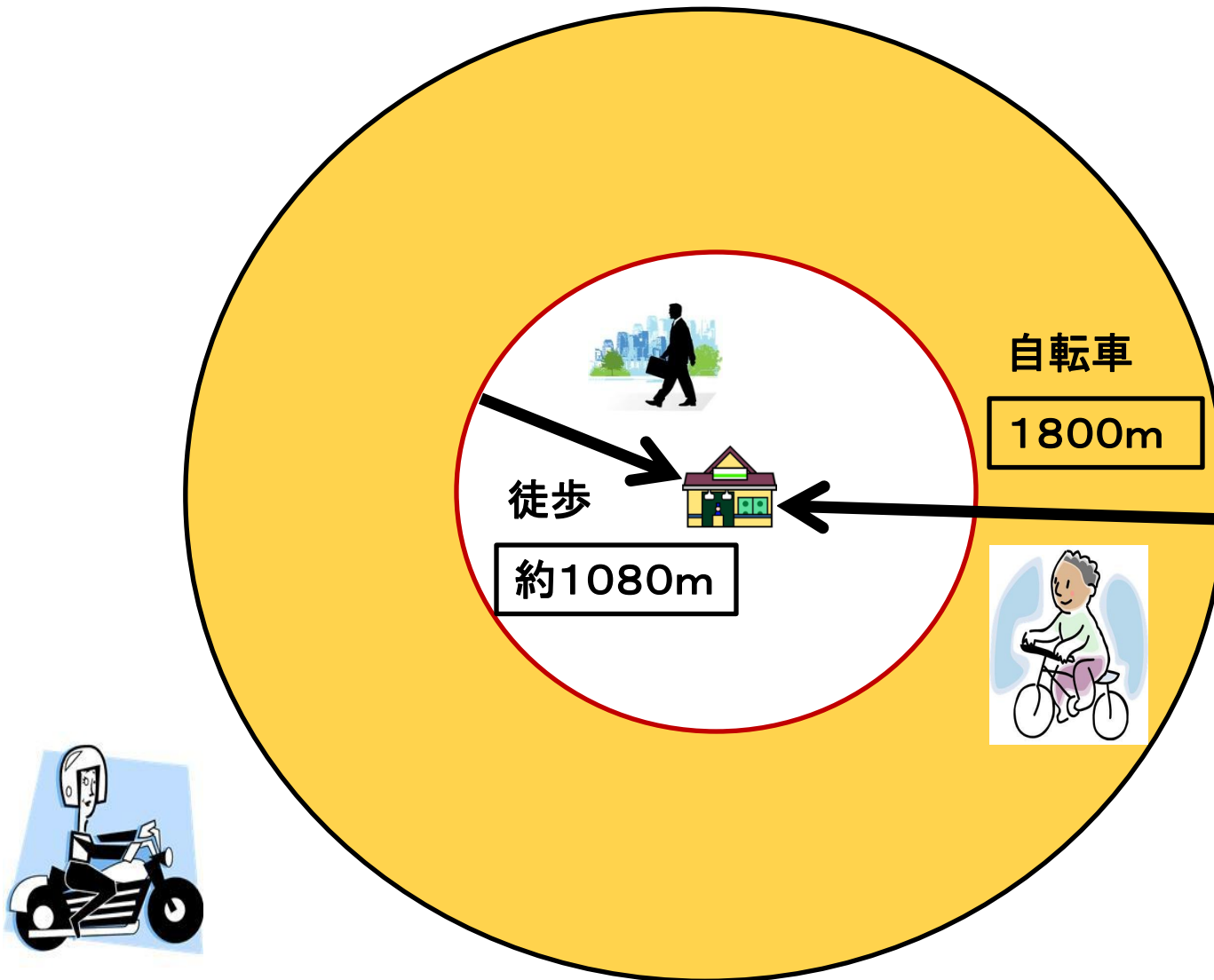
1,100m
 人口 : 15,339人
 駅利用者数 : 5,215人

1,800m

約1,080m



アプローチ手段と範囲モデルの提案



応用と検証 (JR相模線 香川駅)

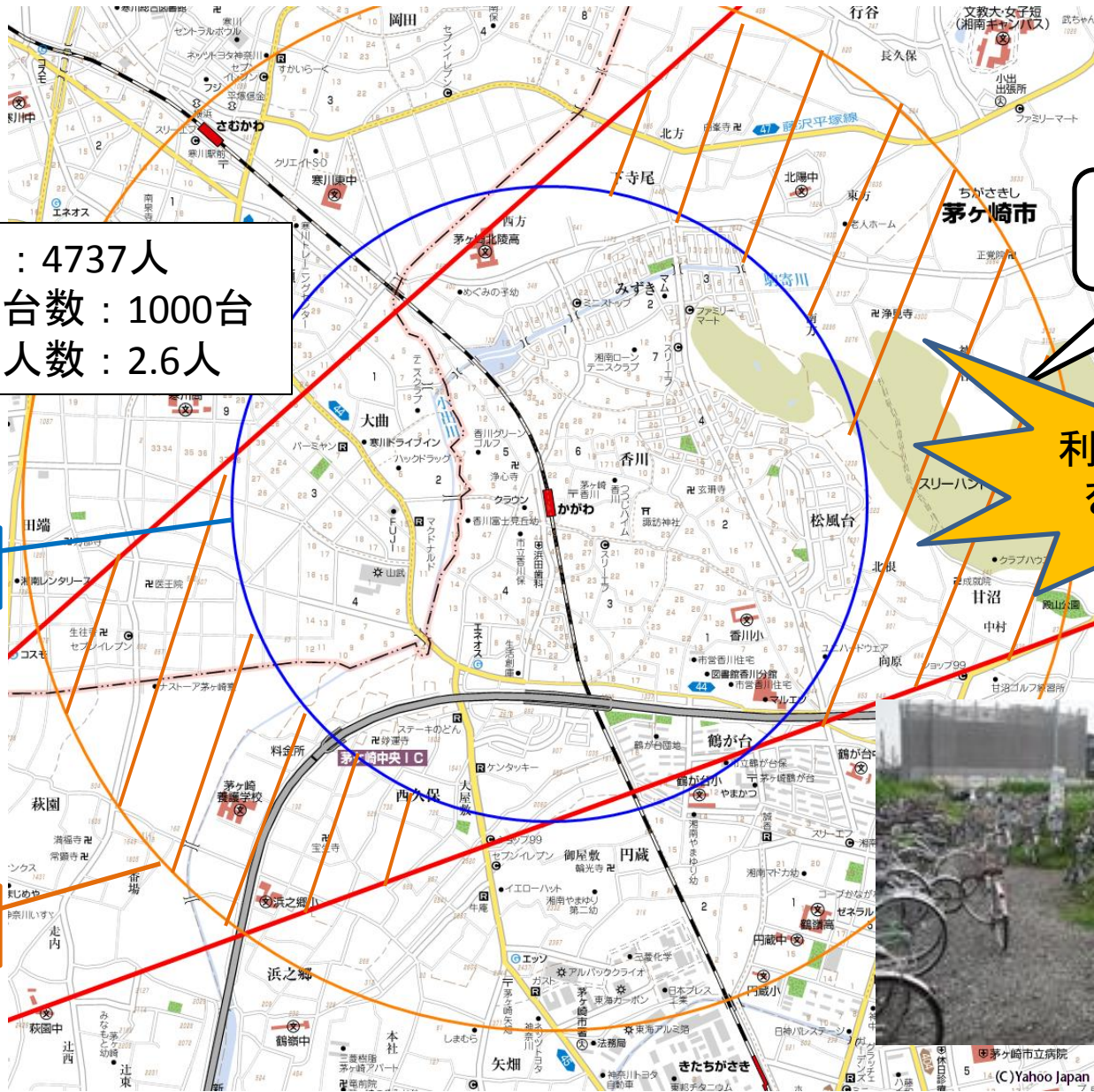
乗車人数 : 4737人
 利用可能台数 : 1000台
 平均世帯人数 : 2.6人

駅利用者数
 約1800人

利用可能台数
 をオーバー

1,080m

1,800m



今後の課題

- ・他の手法との精度の比較
- ・モデル案の実用性
- ・デジタル上で世帯数のチェック
- ・徒歩、自転車以外のアプローチ手段と範囲の推計
- ・公共機関が充実している場所でのモデル案作成

